

話題の本  
もう読んだ？

直木賞・芥川賞・本屋  
大賞のほかにも色々  
な賞がありますね♡

第8回

## 料理レシピ本大賞



(矢部分館所蔵)

『カレンの台所』  
滝沢カレン／文・料理  
サンクチュアリ出版

分量も工程もレシピの概念を覆す表現の数々に、滝沢カレンワールドにはまる人続出中。



第4回

## ノンフィクション本大賞

過去1年間(発行日2020年7月1日～2021年6月30日。奥付に準拠)に日本語で出版されているノンフィクション作品全般(※海外作品の翻訳本は除く)から、書店員の投票でノミネート作品・大賞が選ばれました。



(本館所蔵)

『海をあげる』  
上間陽子／著  
筑摩書房

社会学者で母でもある作者が平易な語り口で沖縄の現状・貧困・暴力・基地問題などについて書いた本。



NPO Manabitto yahime news ～図書館だより～

# なかよし八媛 No.60

発行：NPO法人 まなびと八媛 (八女市立図書館内)  
住所：〒834-0031 八女市本町 536-3  
電話：0943-22-2504 <2021年12月発行>

## 古本市 第16回



11/27(土)にまなびと八媛の独自事業、古本市を開催しました。今回で第16回となりました。今年も例年のように開催できるか心配ではありましたが、検温、受付票の記入など皆さまのご協力のもとで無事終えることができ、大変感謝しております。

当日の収益金は55,300円でした。その収益金で本などを購入し、八女市立図書館へ寄贈します。古書を提供していただいたみなさま、また、会場にお越しいただいたみなさま、ありがとうございました。

よみかせボランティアスキルアップ講座

## あかちゃん よみかせを 楽しもう

11/20(土)に「あかちゃんよみかせを楽しもう～ボランティア活動で大切にしたいこと～」を、絵本コンシェルジュの居石由美子さんを講師にお迎えして行いました。

あかちゃん絵本の紹介や選び方、絵本を使ってどのように楽しむかなど実践的な内容を教えていただきました。参加者からは「もっとたくさん絵本を読みたくくなりました」「ストレートで気さくなお話がとても楽しかった」など、様々な感想がありました。



## 秋の読書週間2021 10月27日(水)～11月9日(火)



ハロウィンにちなんでおばけの絵本を読んでもらいましたが、ニコニコできてくれていました。お話の後は、フォトブースで楽しく記念撮影をしました♪

### ハロウィンあかちゃん おはなし会 10/3(日)、10/16(土)



### 100回読まれた物語(全館)

貸出回数100回以上の本を集めました。懐かしの作品も、今読むと新たな出会いや感動があったようです。



### 同じテーマの本を親子で読もう(全館)

家族で楽しめるように、子ども向けの本と大人向けの本をセットで貸出しました。

### ブックリサイクル 本館

10/16(土)、10/17(日)

ブックリサイクルでは、図書館で役目を終えた本を、市民の皆さんに無償でお譲りしています。例年GWに行っていますが、緊急事態宣言の延長などで、この秋ようやく開催することができました。

秋の読書週間の期間中は、分館でもブックリサイクルを開催したので、本との出会いを求めて各館を回られた方もいらっしゃったようです。



開催を心待ちにされていた、多くの方々にご来場いただきました。

### 読書の秋が やってきたよ♪



### 図書館の本の修理実演(本館)

10/28(木)、11/4(木)

図書館の本はページ外れや破れなど、可能な限り修理をしています。「100回読まれた物語」など、多くの本が修理しながらこれまで読み継がれています。皆さんもどうぞ大切にご利用ください。



### 本の会おすすめの本(本館)

市内の読書グループの皆さんからのおすすめの本を展示して貸出しました。



# 「漢籍の修理について～大事にしているでも劣化は起きる～」

講師 修理工房 宰匠株式会社 代表取締役 藤井 良昭 氏



八女市立図書館の前身、私立八女郡図書館は、明治38年(1905)、福岡県の中では三番目という早い時期に開館しました。その際、八女を代表する漢学者・樋口和堂の旧蔵書が寄贈されて、八女郡図書館の蔵書の母体となりました。

その蔵書の一つ『鼎鏗葉太史彙纂玉堂鑑綱』は、中国・明の時代に手軽な参考書として刊行されたもので、身近で重要なものとは思われなかったためか、現存数がとても少なくなったそうです。現代では貴重な書籍ですが、刊行から400年近くがたち、虫食いなどでボロボロの状態になっていました。



ボロボロだった資料



様々な修理行程を経て



書籍の形に修復されました

修理工房宰匠は九州国立博物館の中に修復室を構え、数多くの文化財を修復されています。この講座では、国宝などを修復する装演師の視点で、貴重な文化財を修復する上で心掛けていることや修理技法などを紹介していただきました。

この漢籍も「100年先の人が修理することができるように」と考え、紙に使われた材料が竹であることを調べて補修用の紙を漉き、天然素材でできた糊を使用して修復されました。

参加の皆さんからは「古籍の修理補修が、いかに繊細微妙な配慮が必要かわかった」「文化財修復の意義が理解できた」「漢籍が図書館に保管されていることを初めて知り、大切に修理されていることに感動しました」と、大変好評な感想をいただきました。この漢籍は巻数が多いため、ようやく第一弾の修復が終わったばかりです。修復が進めば、今後また新しいお知らせができるかもしれません。

## としょかんからの最新情報をチェック!



八女市立図書館 公式

# Twitter

@yame\_library

イベント情報などをつぶやきます。フォローお願いします♪



## 八女市公式 LINE

LINE を登録すれば、新着図書情報が送られてきます。



- ①QRコードで八女市公式LINEとお友達になる。
- ②友達追加後に届くメッセージ画面から受信設定をする。
- ③お知らせ受信設定から情報カテゴリ(文化・芸術)を選択
- ④登録完了



### まちのコイン

## 『まちのコイン』をスマホにインストールして始めよう!

八女市では「人と人」、「人と地域」のつながりを増やす取り組みとして、コミュニティ通貨(地域通貨)「まちのコイン」の運用をしています。その「スポット」として八女市立図書館本館・分館も参加することになりました。ぜひ、ご来館の際はチェックイン(QRコードの読み込み)してコイン(ロマン)をもらってください。詳しくは「まちのコイン」で検索してみてください。

八女にはむか～しから伝わるおはなしがたくさんあります。さて、その中からクイズです! いくつわかるかな?

### 八女

問1. 八女市山内に伝わる人柱伝説「〇結びの緒の草履」、〇に入るのは?  
い. 右 ろ. 左 は. 蝶々

問2. 自分の身を売って国難を未然に防いだと伝えられる大伴部博麻(おおともべのはかま)。北川内公園下を流れる星野川の一角「博麻のふち」の呼び名は、大伴部博麻がここにあるものを沈めたはなしに由来するといわれています。その「あるもの」とは?

- い. 七星剣(しちせいけん)
- ろ. 軍袴(ぐんこ)
- は. 翡翠(ひすい)のゆびわ



【参考】『八女市・筑後市・広川町 むかし話』八女の民話・伝承・昔話編集委員会/編輯陽会八女支会/発行  
**正解を知りたい人はこちら! 図書館で読めます**

### 星野

問3. 雨乞いの名所でもある「麻生池」の神様のおはなしで、お祈りをしたときに出てきたものは?  
い. ヘビ ろ. カエル は. カッパ

### 立花

問4. 飛形山の名前の由来にまつわるはなしで、太宰府から夜ごと光を放って補陀落山(ふだらくさん、ほだらくさん: 今の飛形山)に飛んでいったものは?  
い. 星 ろ. 梅の木 は. 仏像

問5. 黒木町に伝わる「猫尾城伝説」に出てくる初代城主、源助能(みなもとのすけよし)は何の名人だった?  
い. 横笛 ろ. 琵琶 は. 三味線

### 黒木

作成 まなびっと八媛

### 矢部

問6. 矢部村にある日向神峡の「蹴洞岩(けぎいわ)」は、神様が乗った何に蹴られたことで空いた穴と伝えられているか?  
い. 羽犬 ろ. 大猪 は. 天馬

※昔話は書籍になっていないものや、複数の書籍に記載され、タイトルや内容・文体等異なるものもあります。また、ここでいう「昔話」とは、伝説等も含む昔から伝わるおはなしという広い意味で使用しています。